

2025年6月19日

2社の取り組みの経過報告について

両備ホールディングス株式会社
下津井電鉄株式会社

○倉敷フリーパス1日乗車券について

1. 概要

- ・サービス開始日…2025年3月16日
- ・利用可能日…土曜、日曜、祝日に限り利用可/利用当日のみ有効
- ・対象路線…<両備バス>倉敷市内全線（岡倉線、清心学園線、コンベックス線を除く）
<下電バス>天城線、塩生線、古城池線、茶屋町線
- ・販売方法…ジョルダンが運営する「乗換案内」アプリ内専用ページにてモバイルチケットで販売
- ・料金…大人1,200円 小人600円



2. 販売状況

- ・販売枚数…3月20枚、4月16枚、5月19枚、6月6枚（6月18日時点）
- ・購入者年齢層…40代52.6%、50代19.3%、20代8.8%、10代以下8.8%、30代7.0%、60代以上3.5%
- ・リピート率…新規購入63.2%、リピーター36.8%

3. 今後の課題と検討事項

- ① 多様なアプローチによる認知度アップ
- ・観光客や地域の皆さまにフリーパスの存在を認知していただく、特に地域へのPRが必要と考えます。

[これまでの取り組み]

- ・リーフレットの配布
（自社バス、岡山市ももたろう観光センター、倉敷観光案内所）
- ・自社SNS(Instagram)での発信
- ・販売開始キャンペーンの実施
（2025年4月6日までは導入記念価格として大人800円 小人400円で販売）

[検討中のアプローチ]

- ・経路検索サービス「しらべるーと」でのバナー掲載
- ・沿線の飲食店へのリーフレット設置
- ・広報誌や倉敷駅前の大型ビジョンでの宣伝

- ② イベント開催時の利用促進
 - ・天領祭りや児島フェスなどイベント開催時を中心に柔軟な価格設定を行うことで会場へのアクセスに当該乗車券を利用していただく
- ③ 市内の商業施設との連携
 - ・フリーパス購入者限定の割引券や特典の付与
 - ・倉敷市にお住まいの方を中心に、市内のお出かけでの公共交通利用を促進する

○2社の取り組みの次のステップ

- ・時刻表の共通化
倉敷駅から大高方面、古城池方面の路線では両社が重複して運行する区間があるため、1枚で2社の時刻が分かる時刻表の作成を進めます。

[対象路線]

- <両備バス>倉敷吉岡線、倉敷循環線
- <下電バス>塩生線、古城池線

[目標]

- 9月からの配布を予定

以上